

《 会高生は“リーダー”を目指す！！ 》

「**新入生のみなさん、会津高校入学おめでとう。**」

3月14日の合格発表から早ひと月。桜の季節となりました。

さあ、1年生はこれから徐々に会津高校での生活リズムを作っていかなければなりません。でも、新たな環境に適應するには、相当のエネルギーが必要です。そしてかかる時間には差があります。自分の力を過大評価せず、プレッシャーも適度に抑え、焦らずじっくりリズムを作っていきましょう。

さて・・・約3年の新型コロナ禍による想定外の不規則な日常を経て、昨年からようやく当たり前のメニューをこなすことが可能になりました。高校生活へのみなさんの意欲を具体化することができるのです。本格的な春の到来とともに、今こそ、リーダーの資質を兼ね備えた会津高校生が力を発揮する時です。

会津に根ざし、仲間と手を携えながら社会に貢献するグローバルリーダーの育成

会津高校のスローガンです。みなさんはやがて社会に出て、大なり小なりリーダーとしての役割を担っていかなければなりません。その資質を磨くために、あらゆる活動に誇り高く取り組んでください。**永続的指示待ち人間になってはダメ。さまざまな機会をとりえて、会高生の魂を見せつけましょう！**

年度初めのす～んごく大切な確認事項

今春の卒業生も、最後までガンバリ抜いて、最終的に国公立大合格者113名(昨年96)という結果を残しました。（一覧は中央廊下・進路室前に掲示→さらに詳しくは後日配付の進路情報「**学而の決意**」をみるべし）

1年生は、こういった数字に初めて触れることになると思います。

どんな感想・印象を持ちますか？やがて第1回の進路希望調査があります。どんな回答ができますか？

「会津高校に入学すればしぜ～んとどこかの大学に入れるだろう。」

「成績は良くないけど経済的に苦しいから学費の安い国公立しかいかない。」

「会津大学文学部(?)に行きたいです」 「福島大学って公立、県立ですよね？」

現実を知ってますか？矛盾に気づいてますか？——まずは正しい知識を身につけましょう。会津高生の現状は、例年、国公立大学合格者が2クラス～3クラス程度。実際には、当初の進路希望調査では併願を含め8割を超える生徒が国公立大を志望しますが、その後、志望変更を余儀なくされることも多いのです。

さあ、1年生はもちろん、2・3年生も現状をしっかりと認識し、正確な知識と主体的な選択をもとに第一志望実現の努力を実践していきましょう！

《 社会貢献の基本 「学而の約束」 》

さて、**適切な進路選択に必要な要素として「社会に貢献する資質」を養うこと**があります。点数にこだわる前に。そこで、恒例、世の中の現状についてちょっと確認。そして、約束。

——最近、みなさんもよく耳にする社会問題の中に「**地域格差**」があります。東京や大阪といった大都市圏と私たちの住む会津のような地方との間には、さまざまな「**差**」が存在します。基本的に「**人口格差**」が最も大きく、そこから「**経済格差**」や「**教育格差**」「**医療格差**」などが発生します。当然、その「**差**」は昔からあるし、それが地域の特色にもつながっています。が今、その「**差**」は限度を超え、私たちが暮らしにくい環境を生み出しています。「**地域格差**」ばかりではありません。不安定な年金制度や家族構成の変化、コミュニケーションの欠如などを原因とする「**世代間格差**」も、これからみなさんを悩ますことになる可能性大です。

そんな世の中を少しでも住みよい環境にするには、みなさん自身の努力が不可欠です。もちろん、社会のリーダーとして集団をまとめる力も必要ですが、「**リーダーとまでは・・・**」と尻込みする人も多いのが実情です。であれば、どういう生き方を目指せばいいのでしょうか？

——「**すべての**」とまでは言いませんが、**商社・金融・流通・医療・スポーツ・芸術・教育・福祉・製造・運輸・研究**など、ほとんどの分野に共通する資質があります。その**高い資質とは何か？**それは特定の人にだけ備わった才能ではなく、誰でもできる社会貢献の基本となる約束を守る努力です。

【学術の約束】： 1 自分のことばかり考えないこと 2 思いやりの気持ちを持つこと
3 いつも前向きな気持ちでいること 4 笑顔を忘れないこと

想像してください。こんな資質を備えた人たちに支えられた社会を！

たとえ「格差」の大きい環境でも、約束を守る会津高校の卒業生たちは、世界や日本各地、そして若者の少なくなった地元で明るい社会づくりに貢献してくれるはずですよ。

進路を考えると、《単に学力向上に励むだけでなく、世の中の現状を知り、社会に寄与するために必要な要素を意識し、自分にできる最大限の努力をする》こと。そういう姿勢を持つことが、成熟した社会を支える真の進路目標実現につながるのです。

在校生のみなさんも先輩たちの後続くべく、今、それぞれが取り組まなければならないことに全力を注いでください。謙虚で前向きな姿勢こそ大切です。そんなみなさんを会津高校は全力で応援します。

～適切な進路選択のために実践して欲しいこと～

①年生！

将来、「世界の平和」と「人類の幸福」に貢献できる社会人になることを最終目標に、高校生活に慣れ、まずは「**自分を知ること**」「**仕組みを知ること**」に努めてください。

○教科の学習を通して**自分の学力や適性**を知る。文系・理系選択がすぐに待っています。

○HR活動・部(委員会)活動・生徒会活動を通して、**自分の性格や特性**を知る。

○日常の活動やHR、メディアを通じて、**社会の仕組みや問題**を知る。

○HRや面談、進路資料、探究活動などを通して、**職業、大学や学部・学科、入試制度**について知る。



②年生！

中堅学年となったみなさんは、先輩後輩のパイプ役。3年生が勉強一本にシフトするともう学校の主役です。学習面でも大きな転機となるのが2年生。部活動などどうまく両立しながら学習時間の確保に努めなければなりません。進路選択にあたって意識してほしいのは「**目標や方法の具体化**」です。

○教科の学習を通して、**志望大学・学部・学科に強化の必要な教科・科目**を意識する。

○現在の学力と目標の差を認識し、特に苦手とする科目の学習に力を入れる。

○職業や資格まで具体化していれば、**教科の学習以外に必要な知識・教養を身につける努力**を欠かさない。

③年生！

最終学年のみなさんは、まずはそれぞれの活動に全力を尽くして、悔いのない高校生活を送ること。そしてそのために最も重要なのが「**切り替え**」です。シフトチェンジができなければ、必ず悔いが残ります。答えのないことで迷っていても時間の無駄。迷う時間があったら勉強するほうが賢明です。

○すでに勉強一本に絞っている人は、**得意科目の拡充と苦手科目の克服**に努めること。

○部活動等で時間の確保に苦勞している人は、活動が終わるまで、**効率的な学習に努め授業に集中**すること。

学校の成績は、特に学校推薦型・総合選抜型入試等に効いてくる。

○雑学と専門性を兼ね備えた人間はどんな入試形態にも強い。進路目標に照らし合わせて、**教科の学習以外にも、さまざまな知識と考え方**を身につけること。

○なんとしても目標を達成するのだという**強い意志**。そして、その理由を明確に自分の言葉や文章で表現できること。これは、就職活動まで含めて進路実現の最後の決め手になる。

進路指導室には～いろいろなセンセがいる・いろいろな資料がある～情報を得よう！

猪 俣センセ(国語)：なりたい自分になるための努力を継続しましょう。

渡部宏センセ(英語)：広い視野を持つべし。なんでも相談乗り MASSE～！

渡邊源センセ(英語)：怠る者は不満を語り、努力する者夢を語る。夢を語りましょう。

三 浦センセ(英語)：Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow. (Albert Einstein)

鈴木崇センセ(数学)：関心を持つことからスタートです。何事にも関心を！

赤 塚センセ(情報)：一生懸命な姿が、人は一番美しい。がんばってください。

鵜 川センセ(地公)：自分の目標を達成させられるのは自分しかいません。頑張りましょう！

**※進路室では、みなさんの進路実現のためできる限りの援助をしていきます。
進路選択に悩んだら気軽に足を運んで相談してください。**

